

平成25年 十島村「新成人を祝う会」

演題
トカラ今昔「苦難に打ち克つ」

講師
前十島村長 萩根 志郎

- 式次第
- 一 開会のご挨拶
 - 二 国歌斉唱
 - 三 村長挨拶
 - 四 村長祝辞
 - 五 新成人の決意表明
 - 六 祝電披露（各町長）
 - 七 祝儀の舞
 - 八 記念品贈呈
 - 九 「十島のうた」斉唱
 - 十 閉会のご挨拶



広報としま 1

十島村新成人を祝う会が盛大に開催

CONTENTS | 新年のごあいさつ / 成人式 / 年男年女今年の抱負 / トカラ列島(ハシケの時代) / 子牛セリ / 十島産牛最高値 / 行政からのお知らせ etc

新年のごあいさつ

十島村長・十島村議長より、
村民の皆さまへご挨拶申し上げます



十島村長 肥後 正司

続廃止問題などにより、非常に厳しい状況が続き、デフレからの脱却が見込めない状況で閉塞感が漂っており

などが開始され、改正離島振興法の成立もあり、だいぶ離島への理解も深まってきつつあると感じているところです。

行や人口減少、危機的な財政状況といった深刻な事態にあります。人口は現在約600人で推移しており、行政としても強い危機感を感じます。

村民の皆さま、新年明けましておめでとうござ

います。皆様方におかれましては、輝かしい新春を、

本村では、一昨年度から各島で立ち上がった「ふるさとづくり」の活動では、各地域で自主的な取り組みがなされているところですが、

私に掲げております村政運営の基本的な方針「人口対策」「基幹産業の強化と観光の活性化」「少子高齢化対策」「航路体系の整備充実」「情報格差の是正」「生活環境の整備」「住民ニーズに応じた行政機能の強化」の7つをもとに、今年も

お健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃は、村政各般の運営にあたり、深いご理解と、温かいご支援、ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

また、本村を取り巻く環境に目を移してみますと、米国によるオスプレイ配備問題がございました。

また、宝島に本村で初めて介護保険が適用される施設「小規模多機能ホームたから」が開所、昨年6月からは、今年3月までという限定ではありますが、食料品の海上輸送費補助も試験的に導入しているところでもあります。

住民の皆様、今年も健康を第一

さて、我が国の経済状況を振り返って見ますと、欧州の政府債務問題や歴史的な円高問題、中国との尖閣諸島あるいは韓国との間における竹島領有権問題、更には東日本大震災に端を発する原発の存

在が懸念され、飛行ルート変更について九州防衛局へ要請したところでもあります。

私は、昨年の4月29日の十島村長選挙におきまして、38年ぶりの無投票により、第30代村長として、5月16日に就任いたしました。就任から8ヶ月経過する中で、あらためて職責の重大さを痛感しているところでもあります。

に、明るく元気に、そして仲良く、力を合わせて「結の精神」でむらづくりを進めて参りますので、今年も皆様方の倍旧のご理解・ご協力を切にお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶と致します。



十島村議長 有川 和則

平成25年の年頭に当り、議会を代表いたしました一言ご挨拶申し上げます。

あらためまして、謹んで新春のおよろこびを申し上げます。皆様方には、日頃から村政・議会活動に深い関心をお寄せいただき、心から感謝申し上げます。

新しい年を迎え、皆様それぞれに、心も新たに、家庭のこと、地域のあり様など、様々なことがらに思いをめぐらせておられることと思

私たちが十島村が生き残り、そして発展していくためには、今後とも、人口問題、雇用問題、医療福祉問題、ごみ問題、情報通信問題、航路問題、そして財政問題 などが

今後、定住支援や産業振興などの強化が図られるとともに、ますます住民と連携、協働し、地域の活性化、地域の抱える問題や課題の解決が図られることを期待いたします。

民の皆様・議会・行政と、お互いに切磋琢磨、激励しあいながら、村の存続・発展に努めていけば決して悲観することばかりではないと確信いたしております。

今年一年の村民の皆様のご活躍に期待し、そしてご健康とご多幸を、心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

さて、昨年は、国政におきましては、11月に突然の衆議院解散、12月の総選挙では自民党が大勝、民主党政権から3年ぶりに政権が交替し、26日には民主党野田内閣が総辞職、自民党安倍新内閣の発

長年の課題でありました医療・福祉・介護につきまして、6月に、宝島に「小規模多機能ホームたから」が開所され、介護保険の地域密着型サービスとして、大きな一

歩を踏みだしております。また、人口対策の一環として、7月に組織改編が行われ、経済課を廃止し、地域振興課と土木交通課が新設され、スタートしております。

私たちが議会も、昨年、6月から新しい体制でスタートしておりますが、さらに民意の反映に務め、議員一丸となって村の長期ビジョンについて、おおいに議論し行政に反映・具体化されるよう努力してまいります。



集いし新成人、晴れの門出を飾る



年男年女 今年の抱負

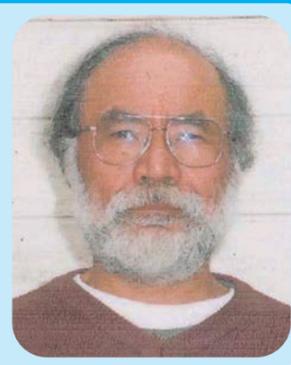
「巳（み、し）」という字は、胎児の形を表した象形文字で、蛇が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を表しているとも言われ、「起る、始まる、定まる」などの意味があります。巳の特徴は探究心と情熱。蛇は執念深いとされていますが、恩を忘れず、助けてくれた人には恩返しをされると言われています。さて、そんな巳年生まれの方々に今年の抱負、目標を披露していただきますしよ。

「今年3Kgのダイエットを成功させること」
岩下 美江子（小宝島）
昭和4年生まれ



「今年も畑仕事を頑張ります。」
平田 岩雄（宝島）
昭和4年生まれ

「日本が良き道を進みますよう、トカラが豊かになるよう祈ります。子供と自



「今年で4回目の年男である。次回は還暦だ。60年で再び生まれたときの干支にかえるといわれている。」

「体の節目にきているので、健康に気をつけて、民宿はもちろん、サービス向上・料理にも気を配り、島の特産品作り等、出来るだけやりたいと思う。」
用澤 満男・秀子（平島）
昭和28年生まれ

然を守っていききたい。」
秋庭 健一（諏訪之瀬島）
昭和16年生まれ

「ぼくは、お父さんやお

「今年は小学6年生になる年です。勉強も運動もいっしょけんめいがんばりたいと思います。とくに本をたくさん読みたいです。運動面では12月の持久走大会で昨年の記録をこえられるよう、体をきたえたいです。」
鶴長 璃子（悪石島）
平成13年生まれ



これからの12年は新しいことにチャレンジしてみようかな。」
坂元 勇（悪石島）
昭和40年生まれ



4月から6年生になるので、小学校の中心となり、後輩を引っ張り、うまくまとめる。」
高本 海斗（口之島）
平成13年生まれ



母さんの仕事の手伝いをたくさんしたいです。4月から6年生になるので、勉強をもっとがんばりたいです。」
平泉 開翔（中之島）
平成13年生まれ

平成25年成人式開催

本村出身の新成人を対象に、平成25年十島村成人式が行われました。今年の対象者は9人でうち6名が出席し、共に育った仲間と一緒に大人への第一歩を踏み出しました。

人生の大きな節目である成人式。この日の決意を胸に、若い力を存分に発揮しそれぞれの夢に向かって未来を切り開き、大きく羽ばたいていけるように願っています。



たきもとわたる 滝本 渉さん
小宝島中学校卒業
私は現在大学で法律を学んでいます。今後大学で学習やサークル活動なども本格化していきます。即時的ではありませんが、さしあたってはこの二つの両立、また将来的には学びを活かせるような活動をし、また島の振興にも活かすことができると思います。



こむろ みつひさ 小室 光仙さん
宝島中学校卒業
僕は今、千葉の大学に通って気象の勉強をしています。自分の専門性をもっと高めて、将来的に台風や波の予報を的確に出すこと等で十島村の皆様に恩返しをしていきたいです。



べつぷ まりん 別府 真倫さん
口之島中学校卒業
私は今、作業療法士になるために専門学校に通っています。作業療法士になり、鹿児島で働くことによって、それを十島への恩返しとしていきたいと思っています。



あさの こう 浅野 晃さん
中之島中学校卒業
数年の歳月をかけ、やりたいことを見つけることができました。これからも今まで通りその夢に向かってがんばってまいります。



ひだか せいや 日高 成陽さん
中之島中学校卒業
私は今自分の夢のために勉強に励んでおります。島の方々へ恩返しをするという意味でもこれから先も一層精進していきたいと思っていますので皆様よろしくお願ひします。



ありかわ まなみ 有川 真奈美さん
悪石島中学校卒業
今年は鹿児島県の保育園で社会人としての一歩を踏み出します。勉強、勉強の毎日になると思いますが、明るく笑顔で子どもから人気者な先生になれるよう、毎日頑張りたいと思います。



1980年8月19日 諏訪之瀬島 ミッコ、ハリー



1979年8月20日～27日 平島 子どもら

トカラ列島 (ハシケの時代 1973～1980) vol.02

ここでは、武本俊文氏のモノクロ写真集「トカラ列島 (ハシケの時代 1973～1980)」の写真を紹介させていただきます。当時離島の人貨輸送手段として活躍した「ハシケ船」の様子と、島人の姿や自然を、旅人の愚直な視線で記録したものです。中には知っている方や、自分を見つけて懐かしく感じる写真もあるかもしれません。

自分の知らない十島、懐かしい十島をこれからも発信していきます。



1979年8月12日 悪石島 港の子ら



1980年8月21日 諏訪之瀬島 バンヤ



1980年8月9日 中之島 貞則さん鰹釣り



1980年8月 口之島 浜辺全景



1973年1月 常助さんほか



1979年8月 小宝島 磯釣り



1979年8月20日～27日 平島 蚊帳納屋



1980年8月10日 中之島 島の子

小規模多機能ホームたから を利用してみませんか？

村では、介護サービスを身近に感じてもらうために、「小規模多機能ホームたから」の体験利用の利用料を助成します。この機会に介護サービスを体験してみませんか？

体験利用の内容

体験利用者の負担を軽減するため、宿泊費及び食費の一部を村が助成します。

利用料	実費額	村の助成額	助成後の利用者負担
※事業所のご厚意で8日間は利用料免除となります。	8日間までは無料(9日目以降からは日割り計算)	介護保険サービスのため助成は出来ません。	8日間までは無料(9日目以降からは、日割り計算。1日約600円)
宿泊費(1日)	2,000円	1,800円	200円
食費(1日)	朝食 300円	朝食 150円	朝食 150円
	昼食 300円	昼食 0円	昼食 300円
	夕食 500円	夕食 250円	夕食 250円



興味のある方は下記までご連絡ください。

お問い合わせ先：十島村役場住民課健康福祉室

電話：099-222-2101



◀ 小規模多機能ホームたからの利用者の皆様

村税等各種料金の100%収納完了にご理解とご協力をお願いします。 納税はお済みですか？

平成24年度 12月末現在

村県民税	未納額	1,088千円
固定資産税	未納額	1,009千円
軽自動車税	未納額	58千円
水道使用料	未納額	94千円
国民健康保険税	未納額	2,027千円
介護保険料	未納額	171千円

本村において、貴重な自主財源である村税等各種料金の滞納金や、義務を果たさず、権利だけを主張する滞納者を放置しておくことは、村財政に悪影響を及ぼすだけでなく、納期限内に納付し、遅延無く納税義務を果たされた大多数の皆さんに対して公平性を欠くこととなります。

その対策として村では村税等各種料金において滞納がある場合、村が単独で交付、支給する一部の補助金、貸付金、及び貸金等の支給において停止、制限することとしています。

滞納税等のある方は、早急且つ確実に納入していただきますようお願い致します。

十島史上最高値に喜びの声

1月11日の子牛セリにて、諏訪之瀬島の杉田充典さんの子牛が、66万9千円という、十島史上最高値を記録しました。杉田さん、おめでとうございます。新年はじめのセリで幸先良いスタートを切れた十島産牛、村といたしましても、基幹産業である畜産業の更なる振興を図っていく所存ですので、今年もよろしくお願いたします。



▲ 杉田充典さん

		平成25年1月のセリ市		
		去勢	雌	
最高価格	登記	669,000 (諏・杉田充典)	402,000 (宝・平田浩一)	
	一般牛	369,000 (悪・坂元平治)	-	
最低価格	登記	356,000	251,000	
	一般牛	-	-	
		去勢	雌	計
出荷頭数	登記	20	13	33
	一般牛	1	0	1
	総計	21	13	34

各島小中学校にクリスマスプレゼント贈られる

マリンソナー走者蘭牟田さんから平成24年12月17日、鹿児島市在住の蘭牟田さんから、マリンソナーの時に応援していただいたお礼にと、クリスマスプレゼントのケーキが贈られました。蘭牟田さんありがとうございました。



JAGグリーンかごしまから

平成24年12月20日、JAGグリーン鹿児島から、今年もクリスマスプレゼントが贈られました。同農協さんからは毎年プレゼントを贈っていただいております。いつもありがとうございます。



津波観測に関する情報

津波警報の発表後、沖合や沿岸の観測点で観測した津波の高さや到着時刻を発表します。

高い津波がくる前は、津波の高さを「観測中」として発表します。

大津波警報や津波警報が発表されている時には、観測された津波の高さを見て、これが最大だと誤解しないように、津波の高さを数値で表わさずに「観測中」と発表する場合があります。

津波は何度も繰り返し襲って来て、あとから来る津波の方が高くなる場合があります。「観測中」と発表されたら、これから高い津波が来ると考えて警戒を続けましょう。



津波から命を守るためには、

- 強い揺れ、弱くてもゆっくりとした長い揺れを感じたら
- 揺れがなくても、津波警報を見聞きしたら

▶▶▶ すぐに避難！

津波警報等の変更内容等について、詳しくは気象庁ホームページをご覧ください。

リーフレット「津波警報が変わります」<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tsunamikeihou/index.html>

問合せ先：名瀬測候所技術課 tel:0997-52-0375



▲ 訓練中の様子

平成25年1月17日、役場本庁会議室にて「平成24年度離島防災図上訓練」が開催されました。
当日は、鹿児島県危機管理防災課から5名、職員5名の計10名が参加し、「諏訪之瀬島火山爆発に対する島外避難」及び「近海地震による津波に対する島内避難」を想定して訓練が行われました。訓練を通じて、災害があった際に対応するための準備をすることや避難者等の確実な把握をすることなど、多くの事項が再確認でき、有意義な訓練となりました。

平成24年度離島防災図上訓練が行われました



◀ 出初め式の様子

新春の恒例行事「消防団出初め式」が1月上旬、各島で開催されました。
出初め式とは、年の初めに、火災や災害のない明るい1年であることを願って行われる儀式で、その起源は、今から約350年ほど前の江戸時代、1659年(万治2年)にさかのぼると言われています。
本村においては、昭和47年4月1日に「十島村消防団」が発足して以来、分団員の団結と消防精神の高揚を図るため、新春の恒例行事として毎年開催されてきました。
消防団にあつては、昨今の社会情勢の変化に伴い団員数の現象や高齢化が進んでおります。村としても、消防団の施設、装備の強化、青年層の入団促進に力を注ぐとともにこれまで以上に各島分団との連携を密にし、安心安全な村づくり、火災や災害のない明るい2013年となりますよう努めて参ります。

2013年出初め式開催

平成25年3月から

津波警報が変わります



気象庁では、平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震による津波被害の甚大さに鑑み、津波警報等の改善に向けた検討を行い、平成25年3月7日12時より新しい発表基準や情報文による津波警報等の運用を開始します。

津波警報・注意報

津波による災害の発生が予想される場合には、地震発生後、約3分で大津波警報、津波警報または津波注意報を発表します。その後、「予想される津波の高さ」、「津波の到着予想時刻」等の情報を発表します。

巨大という言葉を使った大津波警報で、非常事態であることを伝えます

- マグニチュード8を超える巨大地震の場合は、正しい地震の規模をすぐに把握できないため、その海域における最大級の津波を想定して、大津波警報や津波警報を発表します。これにより、津波の高さを小さく予想することを防ぎます。
- このとき、最初の津波警報では、予想される津波の高さを、「巨大」、「高い」という言葉で発表して非常事態であることを伝えます。
- これまで8段階で発表していた予想される津波の高さについて、被害との関係や、予想される高さが大きいほど誤差が大きくなることなどを踏まえ、5段階に集約します。
- 予想される津波の高さの各区分の高い方の値を、予想される津波の高さとして発表します。

津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

	予想される津波の高さ		とるべき行動	想定される被害
	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現		
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。 ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！ 	 (10mを超える津波により木造家屋が流失)
	10m (5m<高さ≤10m)			
	5m (3m<高さ≤5m)			
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	津波防災啓発ビデオ「津波からにげる」(気象庁)の1シーン 	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。  豊後町提供 (2003年)
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。 	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。 

交流人口の増加を目指して アイランダー2012

11月24・25日、「島の祭典・アイランダー2012」が、東京池袋のサンシャインシティ文化会館で開催されました。今年で20回を数える「アイランダー」。2日間を通して約1万2千人が訪れた会場で各島のPRはもろろんのこと、特産品販売やアンケート調査など積極的にアピールを行いました。

十島ブースでは、定住・山海留学相談コーナーを設け、熱心に相談する姿が多く見られました。

また、アンケート調査では約300名の来場者に回答していただき、本村に対するイメージや交流人口増加に向けたアドバイスなど、貴重なご意見を聞くことが出来ました。これらの意見を参考に今後の観光振興、交流増加につなげていきたいと考えています。



▲ 十島村ブースの様子

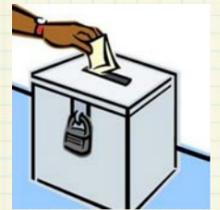
第46回 衆議院議員総選挙の 十島村の開票結果について公表します

投票日 平成24年12月13日(木) <3日繰上>

開票日 平成24年12月16日(日)

投票者数 459名 投票率 86.93%

(投票者数・投票率は小選挙区、比例代表ともに同じ)



小選挙区		比例代表		
	候補者名(届出順)	得票数	政党名(届出順)	得票数
有効投票	山口 ひろのぶ	15	日本維新の会	62
	山之内 つよし	59	日本共産党	12
	川内 ひろし	94	民主党	54
	やすおか 興治	261	幸福実現党	3
	渡辺 信一郎	15	国民新党	20
	有効投票総数	444	社会民主党	9
	無効投票総数	15	公明党	151
合計(投票総数)	合計(投票総数)	459	みんなの党	15
			自由民主党	106
			日本未来の党	18
			有効投票総数	450
		無効投票総数	9	
		合計(投票総数)	459	

寄付者の皆さまからの 「温かいまじわり」に感謝申し上げます。

ふるさとトカラへの想いや十島村の村づくりへ共感を持つ方々が、村づくりにへ参画し、トカラを元気づけ、個性豊かな活力のあるふるさとづくりに資することを目的に、平成20年6月に創設された「トカラふるさとづくり寄付金」。これまで十島村を想う多くの方々「温かいまじわり」により、大変多くの「温かいまじわり」により、大変多くの状況は次の通りとなっています。

「トカラふるさとづくり寄付金」平成24年12月現在の申込状況は、**37件、361万5千円**です。

▼寄付者の氏名公表(敬称略)
事前に了承を得た方々で未公表の方のみ公表しています。(平成24年中申請のみ・順不同)

高村 真	神奈川県	20,000円
立石 隆也	東京都	10,000円
上家 和子	東京都	150,000円
敷根 忠昭	鹿児島県	400,000円
堀口 英康	東京都	5,000円

▼寄付申込額別件数(平成24年12月現在)

5万円未満	25人 (22人)	616,800円 (552,000円)
5万円以上	8人 (6人)	448,400円 (344,600円)
10万円以上	4人	2,550,000円
合計	37人 (28人)	3,615,200円 (896,600円)

※()は村職員の寄付者数、及び寄付額

【トカラふるさと基金の運用状況について】
トカラふるさと基金では予め定められた7つの用途から寄附者が用途を選んで指定することができるようになっております。平成24年度は、皆様からいただいた寄附金を元に

- トカラ島めぐりマラソン事業
 - 諏訪之瀬島ナベダオ遊歩道整備事業
 - 各島小学校 一輪車購入整備事業
- の3つの事業をおこなっております。

あなた自身のアイデアと力を試してみませんか？

～離島人材育成基金助成事業～



財団法人日本離島センターでは、離島住民の自発的な島づくり活動をバックアップするため、「離島人材育成基金」を創設し、毎年度、助成事業を実施しております。

平成20年度事業では本村の、「トカラ馬の会、トカラ馬飼育事業」が採択され、基金助成を受けました。今回は平成25年度基金助成事業の募集を行います。基金助成を希望されるグループ、団体は左記事項に基づき応募してください。

- 1 応募対象**
離島に在住している人、もしくは離島で活動しているグループ・団体等とします。
- 2 応募期間**
平成25年2月8日までとします。
- 3 応募方法**
支給申請書ならびに助成事業計画書を作成のうえ、期日までに役場総務課へ提出してください。本助成事業に関するお問合せは、役場総務課政策推進室、若しくは財団法人日本離島センター総務部(03-3591-1151)までお願いします。

2月15日(金)から住民税申告書、所得税確定申告書の受付が始まります。申告は期間内に正しく実施しましょう。

今年も**村民税、県民税、所得税**の申告書を提出していただく時期になりました。**この申告書は、皆様の村民税、国民健康保険税、介護保険料などを決定する資料となるばかりでなく、他機関への各種申込みや証明書発行など、様々な場面で必要となる重要書類の基礎となるものです。**申告漏れや誤り等がないよう期限までに確実に申告してください。

申告書の提出はこれまで同様、役場総務課、各島出張所にて受け付けます。

1. 村民税・県民税(住民税)の申告が必要な方

平成25年1月1日時点で、十島村に住所のある方は、収入の有無にかかわらず、前年中の収入状況を申告していただく必要があります。総務課で事前に把握している該当者に関しては2月上旬に申告書を送付する予定です。

申告の必要有無については、下記のとおりです。

(1) 市町村申告の必要のない方

- ① 平成24年所得分の所得税確定申告をされる方
- ② 給与所得者で給与支払報告書が勤務先から役場へ提出され、かつ給与所得以外の所得のない方

(2) 市町村申告の必要な方

- ① 営業・農業・漁業・その他(民宿等)の事業を営む人で、所得税の確定申告をしていない人
- ② 不動産(家賃・地代等)、利子、配当等の所得があった人
- ③ 日雇い労働に従事し、賃金を受けた人
- ④ 恩給・年金の支払いを受けた人
- ⑤ 年度中に会社を退職し、その後就職してない人
- ⑥ 副業・内職等で収入のあった人

※ 畜産所得については免税対象ですが、正しく申告をしなければ免税にはなりません。

2. 申告書に必要なもの

(1) 収入・所得を証明できる書類

- ① 給与所得者は、源泉徴収票または給与明細書等の証明
- ② 営業、事業、不動産、農業所得のある方は、収支明細書または帳簿書類等
- ③ 公的年金受給者は、公的年金等の源泉徴収票

(2) 社会保険料控除(国民健康保険税、国民年金、介護保険料等)、生命保険料

控除、損害保険料控除を受ける方は、その控除証明書、領収書または関係書類

(3) 雑損控除を受ける方は、消防署等の罹災証明及び保険等で補てんされた金額の証明書

(4) 障害者控除を受ける方は、障害者手帳や療育手帳等

ご不明な点は総務課税務係にお問い合わせください。 tel:099-222-2101

特集

便利で安全なオンライン手続きのため 公的個人認証サービスで、 確定申告!(e-Tax)



**1 住基カード
を取得します**
住民課の窓口にて申請書を提出
します。

**2 電子証明書
を取得します**
住民課の窓口に住基カードと
電子証明書の申請書を提出しま
す。パスワードの設定等窓口で
必要な手続きを行ってくださ
い。

**3 パソコンと
ICカードリーダ
ライタを準備します**
インターネットに接続された
パソコンとICカードリーダラ
イタを用意し、リーダライタの

ドライバのインストール等の
セットアップを行います。

**4 国税庁ホーム
ページへ**

1、国税庁ホームページの
「確定申告書等作成コー
ナー」にアクセスし、「作成
開始」をクリック

2、「e-Tax」をクリック

3、ご利用のパソコンの環
境を確認後、「事前準備
セットアップ」をクリック
し、事前準備に必要なソフ
トウェアをインストール
する。

**5 e-Taxの利用開
始届出書を提出
(送信)**

管轄の税務署にe-Taxの
利用開始届出書を提出(送信)し
ます。

1、「利用者識別番号(16桁)
をお持ちでない方」をク

リックし、氏名や住所の登
録。

2、氏名や住所等の登録後、
暗証番号、納税用確認番号
等の設定。

3、入力内容の確認後、提出
(送信)を行い、利用者識別
番号の通知を受ける。

**6 初期登録を
行います**

画面操作に従い、電子証明書
の登録を行います。ここまでで、
初期登録自己が完了です。

**7 確定申告書の入力
を行います、送信します**

入力画面で確定申告書を作成
し、自己の電子署名を付して、管
轄の税務署へ送信します。

公的個人認証サービス
ポータルサイトへアクセス
<http://www.jpki.go.jp/>

パソコンとインターネットの普及や
進化によって、インターネットを介し
て様々な手続きが出来るようになりま
した。そこで、本人であることを証明
する、「公的個人認証サービス」を利用
することで、便利で安全なオンライ
ン手続きが可能となります。
前ページで触れている、確定申告に
ついて、「公的個人認証サービス」
を使って、オンラインで確定申告が可
能です。しかし、オンライン手続きを
利用する際は、パソコンや周辺機器の
準備、ソフトウェアのインストール等
が必要です。「e-Tax(イータックス)」
での所得税の確定申告を例にとり、
はじめて利用する際の手順を簡単にご
紹介します。

村営定期船 フェリーとしま

平成 25 年 2 月 運行予定

鹿児島 ← 十島村 ↔ 名瀬

十島村 土木交通課 航路対策室
TEL : 099-222-2101
フェリーとしま
TEL : 090-3022-4523



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1	2	3
曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
予定	出		入	出		入	出	入		出		入							出	入					出	入		出		入	
便 区 分	名瀬便(新)		宝島便(碓泊)		宝島便(碓泊)		名瀬便(新)				宝島便(碓泊)						宝島便(碓泊)							宝島便(碓泊)							

ドック期間

代替船「みしま」運航

平成 25 年 (1 月~12 月) 鹿児島中央家畜市場セリ日程表

日 程	出場見込頭数	日 程	出場見込頭数
25 年 1 月 11 日(金)	410	25 年 7 月 13 日(土)	360
2 月 12 日(火)	360	8 月 9 日(金)	360
3 月 11 日(月)	410	9 月 13 日(金)	380
4 月 12 日(金)	450	10 月 11 日(金)	350
5 月 12 日(日)	450	11 月 8 日(金)	380
6 月 13 日(木)	360	12 月 6 日(金)	410

「広報としま」に掲載する
写真&イラストを
募集しています!

あなただけの十島を
皆で共有しましょう!

▼ 詳しくは、下記までお問い合わせください。

編集/発行：十島村役場 総務課 広報係
〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15 tel:099-222-2101
よろしければ皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

十島村の人口・世帯数 平成 24 年 12 月末現在

島 名	男性	女性	人口	世帯
口 之 島	60	59	119	81
中 之 島	76	60	136	85
平 島	39	27	66	37
諏訪之瀬島	36	26	62	32
悪 石 島	26	33	59	32
小 宝 島	29	29	58	31
宝 島	63	54	117	72
合 計	329	288	617	370